

質問者	質問事項(再々質問分のみ)	備考
[通告順1番] 9番 平間 奈緒美	1. 齊藤博記念文庫の活用をどう考える	
	無し	
	2. スポーツ振興に向けて	
	無し	
	3. 桜を活用した新たな取り組みを	
無し		
[通告順2番] 15番 舟山 彰	1. この4年間を総括して	
	無し	
	2. 災害時の避難所確保はいかに	
	無し	
	3. 町民を本当に豊かにするには	
無し		
[通告順3番] 6番 吉田 和夫	1. 新型コロナウイルスワクチンの接種体制は	
	無し	
	2. 自宅療養者にパルスオキシメーターの配置と食糧支援を	
	無し	
[通告順4番] 2番 加藤 滋	防災ラジオの有効活用を	
	無し	
[通告順5番] 12番 森 淑子	桜の管理育成は	
	無し	
[通告順6番] 10番 佐々木 裕子	1. 新型コロナ予防接種開始に向け、町の対応等を問う	
	無し	
	2. 下水道使用料賦課漏れの徴収状況を問う	
	無し	
[通告順7番] 1番 森 裕樹	1. 町内事業者にさらなるコロナ対策支援を	
	無し	
	2. 「ご遺族手続き支援コーナー」の設置を	
	無し	
[通告順8番] 4番 平間 幸弘	1. 柴田町消防団の改革を	
	無し	
	2. サイン計画の推進を	
	無し	
	3. 上水道の状況と課題解決を	
無し		

質問者	質問事項（再々質問分のみ）	備考
<p>[通告順 9 番] 16 番 白内 恵美子</p>	<p>1. コロナ禍においても子どもの最善の利益を</p> <p>1) 保育対策総合支援事業費補助金について</p> <p>①第2次補正分の職員のかかり増し経費について、活用したのは小規模事業所1か所のみとのことだが、なぜ町立保育所は活用しなかったのか。通常業務に子どもたちへ感染防止のための声掛けや見守りが増え、そこに消毒作業まで加わったのでは、職員は過重労働となったのではないか。</p> <p>②職員が過重労働で心に余裕がない状況では、子どもの最善の利益を守ることが難しくなるのではないか。</p> <p>③国はかかり増し経費について、各施設にとって必要だから対象としたのである。職員・子どもたちのことを考えて、すべての施設で活用すべきでは。</p> <p>2) 子ども・子育て支援交付金について</p> <p>①職員のかかり増し経費の活用について、十分に検討したのか。</p> <p>②非日常の取り組みを日常として取り組んでいくとのことだが、その中に国の支援交付金の活用を取り入れることも必要なのでは。</p> <p>③消毒作業等により職員が過重労働で心に余裕がなくなれば、子どもの最善の利益を守れないことにつながるのではないか。</p>	
	<p>2. 令和2年度第3次補正予算の多様な活用を</p> <p>1) 児童虐待・DV対策等総合支援事業について</p> <p>①町内で事業展開している子ども食堂に対し、新たな事業ができないかの確認を取ったようだが、町内の子ども食堂の実情を全く把握していないことに驚いた。現在は休止中だが今後再開したら、どのような活動を行っているのか、しっかり把握すべきでは。</p> <p>②支援対象児童等見守り強化事業を町内で行うには、支援対象児童の状況把握や食事の提供、学習・生活指導支援等を通じた見守り体制を実施することのできる団体が必要である。民間団体を町が主導して立ち上げることは無理との答弁だが、緊急に有償ボランティアを募集し、その方たちが団体を立ち上げることは可能なのでは。</p> <p>③コロナウイルス収束後も、児童虐待やDV対策等への見守り・支援は必要である。強化事業では、民間団体への補助基準額が1か所当たり9,723千円であることから、民間団体の立ち上げのきっかけを町が行うべきでは。</p>	

質問者	質問事項（再々質問分のみ）	備考
<p>[通告順 9 番] 白内 恵美子</p>	<p>2) 保育士就学資金貸付等事業について ①柴田町からの申請者が 3 人いたとのことで、情報が伝わっていることを確認できた。中学生が進路を考える時期に、この貸付事業の情報を提供することで保育士を目指す生徒が増えると考えますが、なぜ中学生に情報を提供しないのか。高校生で県政だよりや県のホームページを見る生徒は非常に少ないし、町に相談する家庭も少ないのではないかと。相談を待つのではなく、積極的に情報を提供すべきでは。</p> <p>3) PCR 検査について ①PCR 検査の徹底は、早い段階から専門家が提言している。地方自治体としても、医療・介護・福祉・保育などの社会的検査を国の責任で行うよう強く要望していくべきでは。</p>	
	<p>3. 図書館建設を大きく前進させるため図書館長として専門家の配置を</p> <p>①つなぎの図書館開館後、滝口町長は全く図書館を利用していないようだが、自分が利用しない図書館を住民に押し付けているのか。町長も利用したくなるような図書館が必要なのでは。</p> <p>②町長や教育長は図書館の必要性について、もっと学ぶべきでは。毎年 11 月に横浜市で開催される「図書館総合展」にぜひ参加し、他の自治体首長の熱い想いや意見を聴くべきでは。</p> <p>③小中学生には読書に関するアンケートを実施しているとのことだが、町図書館に望む項目は入っているのか。利用していない人の声を吸い上げるのに、町長へのメッセージだけでは不十分である。もっと住民の声を吸い上げる努力が必要では。</p> <p>④利用している方の様々な意見を吸い上げるため、利用者懇談会を開催すべきでは。</p> <p>⑤新図書館は、計画を立てられる人材さえいれば建設にこぎつける段階にあることを、町長は理解していないのでは。</p> <p>⑥企業版ふるさと納税の活用が最も効果的に財源確保ができる。町長は、企業を回り柴田町を PR し多額のふるさと納税を集めるべきでは。柴田町を PR することで企業から支援が得られることは、町長にとっても大きな喜びとなるのでは。</p> <p>⑦「観光まちづくりを積極的に進め、多額のふるさと納税を集めるほうが図書館建設を早めることにつながる」との答弁だが、令和 2 年度の多額のふるさと納税の内、図書館建設基金に積み立てた金額は。毎年 2 億円ずつ積</p>	

質問者	質問事項 (再々質問分のみ)	備考
<p>[通告順 9 番] 白内 恵美子</p>	<p>み立てれば、かなり早い段階で建設できるのでは。 ⑧「財政的に図書館建設の目処が立った段階で、専門知識を持ち経験を積んだ図書館長を招聘」との答弁だが、それでは遅い。現在の町図書館を改革しながら財源確保を含めて計画を立てるには、一定の時間がかかる。一刻も早く経験豊富な専門家を招聘することが必要では。</p>	

質問者	質問事項(再々質問分のみ)	備考
[通告順10番] 11番 安部 俊三	柴田町スポーツ推進計画の見直しは	
	無し	
[通告順11番] 13番 広沢 真	1. 町でできる新型コロナウイルス感染対策の検討を	
	無し	
	2. 納税者の納税しやすい環境づくりを	
	無し	

質問者	質問事項（再々質問分のみ）	備考
<p>[通告順 1 2 番] 7 番 秋本 好則</p>	<p>1. 公共施設に蓄電池の設置を</p> <p>1) 、 2) について 話を伺い、防災対策面で疑問が出てきましたのでこの面で質問します。 避難所での電力供給は一定の範囲で確保されているとの回答ですが、想定範囲を超えた人数が集まる事態やバッテリーへの充電が不十分な時期に災害が起きることも考えられます。現在の状態で避難所の機能は十分に果たせるのか、BCPは大丈夫と断言できますか。 また地域住民が個人の携帯やタブレット等に充電を求めることも想定しておくべきと考えます。そのようなときに十分な電力の蓄えが無いので止めてくださいといえますか。あるいは充電の要請があった時に拒否できますか。</p> <p>3) について 庁舎の防災面でも不安が出てきましたので、質問します。 役場庁舎の非常時の電源は一定の範囲内に一定の時間内で可能になると伺いました。また、パソコンもUPSにより電源が確保されると伺いました。夜間に災害が起きた場合、バッテリーからの電力供給が続いているうちにポータブルの発電機を動かして電力を確保する想定でしょうか。 もし、そのようなシナリオであれば、避難民が殺到するような状態のとき、（10年前を思い返すと十分に想定されます。）その対応もしなければならず、シナリオ通りにポータブル発電機を設置できるでしょうか。そのような訓練はなされていますか。 災害時の対策拠点となるべき役場庁舎の災害時のBCPは大丈夫と断言できますか。</p>	
	<p>2. カーボンゼロ宣言の時期は</p> <p>景観条例での判断を引き合いにだされましたが、条例の宣言の総意を認識されているでしょうか。景観条例は「開発や建築を規制する手段」です。しかし、カーボンゼロ宣言は「行動を規制するのではなく、意識を高める手段」です。カーボンゼロ宣言は県が行っているだけで、町ではまだありません。今宣言をして県と連携しながら行動できるメリットもあります。 宣言しても直ちに行動が規制されるものでもありません。かえって有利な条件で「補助金」が使えると思いますが、宣言はできませんか。</p>	

質問者	質問事項 (再々質問分のみ)	備考
[通告順 13番] 14番 有賀 光子	1. おくやみコーナーの設置を	
	無し	
	2. 不育症検査に助成制度を	
	無し	